

停止からの復活の異動願(届)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり願出(届出)いたします。

貸与奨学金及び給付奨学金(旧制度)の「異動願(届)」は様式が異なります。別途作成してください。

届出年月日	20	年	月	日
生年月日	西暦	年	月	日
学校名	国立大学法人京都大学		学籍番号	
学部・学科 (課程・研究科)			フリガナ	学年
奨学生番号			氏名 (自署)	[奨学生の自署必須]

復活(本人都合)

学生本人記入欄	学校記入欄
---------	-------

復活希望
年月 _____ 年 _____ 月

卒業期
(見込み) _____ 年 _____ 月

学籍確認のため
「卒業期」の記入は
必須

- ※1 届出年月日の翌月(月の初日はその月)以降で、給付奨学金の支給の「復活」を希望する年月を記入。
- ※2 海外留学支援制度(協定派遣)を受給している場合は、届出年月日の翌月(月の初日はその月)以降かつ、受給が終了した翌月以降本人が希望する年月を記入。
- ※3 ※1と2以外は届出年月日の翌月(月の初日はその月)を復活希望年月としてのみ「復活」を行う。海外留学支援制度(協定派遣)を受給していた場合は、届出年月日の翌月(月の初日はその月)以降かつ、受給が終了した翌月以降で直近の年月を復活希望年月として「復活」を行う。

留学情報 (留学から復活する場合は以下の記入必須)

留学先国名			
留学時の身分※1	選択した身分の期間※2		
<input type="checkbox"/> 留学 「留学」の身分に異動する期間を記入	_____ 年 _____ 月 _____ 日	~	_____ 年 _____ 月 _____ 日
<input type="checkbox"/> 在学 学校で把握している留学期間を記入	_____ 年 _____ 月 _____ 日	~	_____ 年 _____ 月 _____ 日
<input type="checkbox"/> 海外留学支援制度(協定派遣)	国費情報※3 受給期間 _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月		
留学情報欄の注意事項 ※1 通常はいずれか1つに☑を付ける。留学中に複数の身分が存在する場合は両方に☑を付け、それぞれの期間を記入する。 ※2 「留学」を選択した場合は「留学」の身分に異動する期間を記入し、実際に渡航する期間は記入しない。「在学」を選択した場合は学校で把握する留学期間を記入する。「留学時の身分」欄の両方に☑を付けた場合は、対応する期間をそれぞれ記入する。 ※3 「海外留学支援制度(協定派遣)」以外は「私費」として取扱い、記入不要。			

上記記載のとおり相違ないことを証明いたします。

202 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(学校証明)
 学校名 国立大学法人京都大学
 関係課長 教育推進・学生支援部学生課長

連絡事項記入欄			
学校番号	106002	区分	01
担当者名			
電話	075-753-2535		

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務・奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校・金融機関・文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(機構使用欄)

最終振込年月 20 _____ 年 _____ 月 要返戻金額 _____ 円
 振込超過 有無 20 _____ 年 _____ 月 ~ 20 _____ 年 _____ 月

提出先	郵送の要否	スカラAC入力
異動・補導係	必要	不要